

コックピットデスク2 BHD-840M/L

共通取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はデスクとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright 2024 BE-S CO., LTD. All rights reserved

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

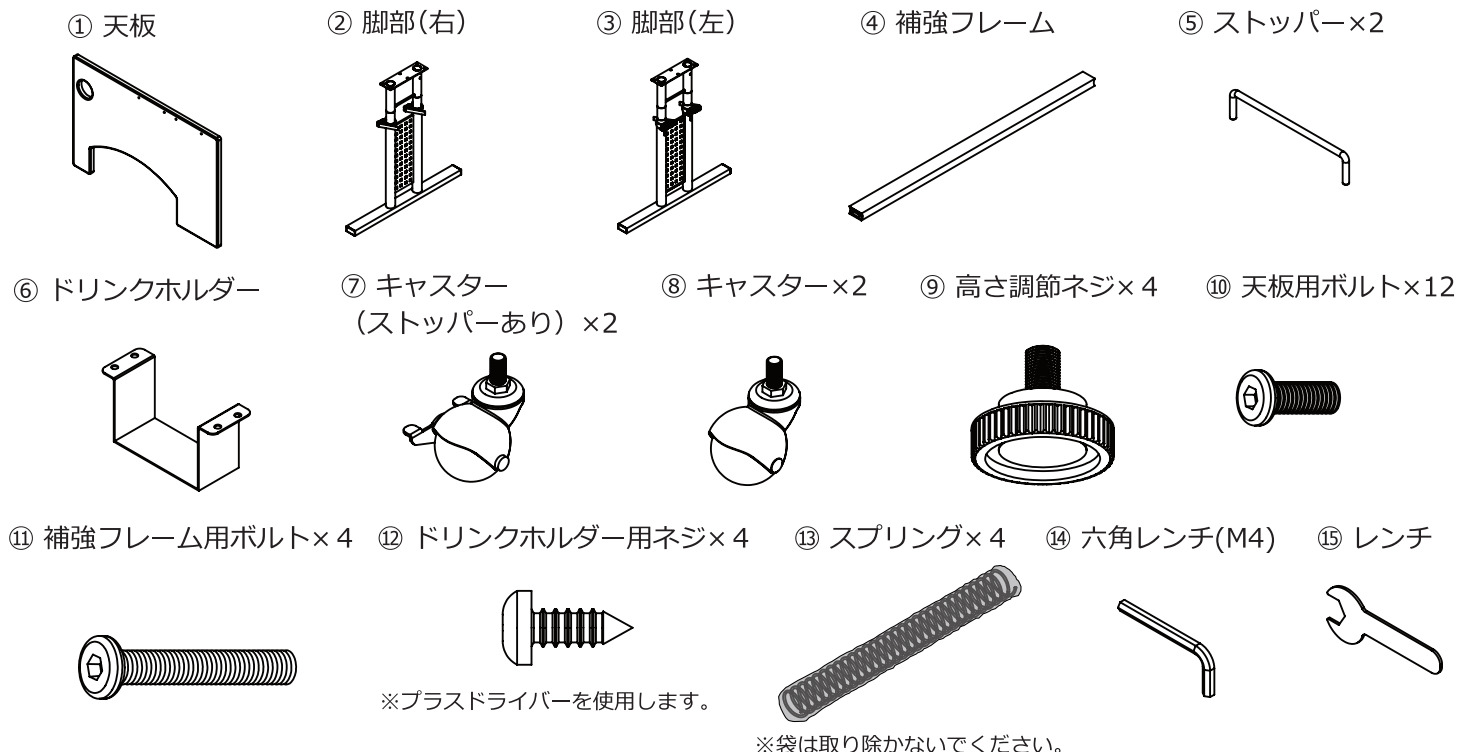
品質表示

型番	BHD-840M
寸法	幅 86.5×奥行 55×高さ 58.5cm (58.5~79.5cm) ※キャスター使用時 ×高さ 53cm (53~74cm) ※高さ調節ネジ使用時
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板 (塩化ビニル樹脂)
表面加工	脚部：エポキシ樹脂粉体塗装
原産国	台湾
耐荷重	80kg

■ メンテナンス・廃棄方法

- 定期的にネジ・ボルトがしっかりと締まっているか製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

■ 部品一覧 ※図はBHD-840Mを使用しています。



■ 組み立て手順 ※図はBHD-840Mを使用しています。



確実な組み立てのため、**ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。**
ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

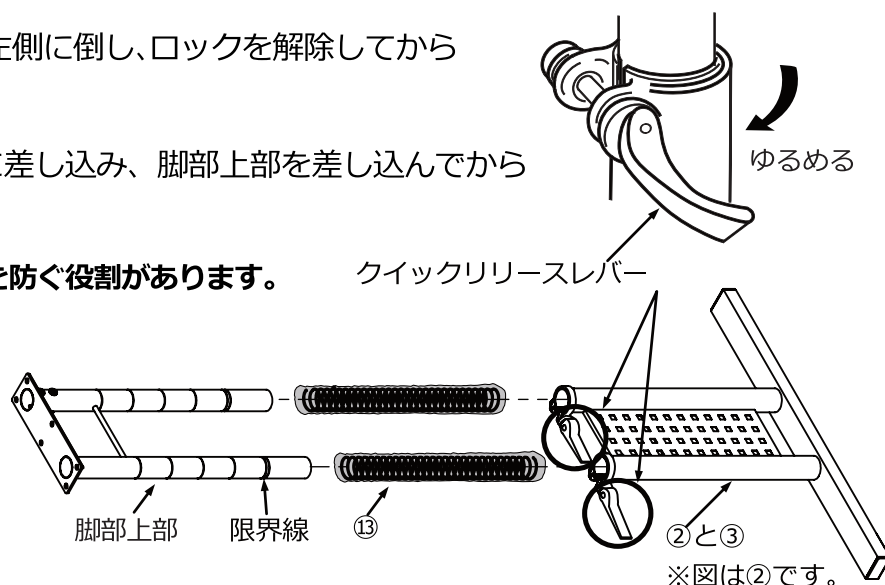
- (1) 両脚部のクイックリリースレバーを左側に倒し、ロックを解除してから脚部を抜き取ってください。

- ⑫スプリングを脚部下部のパイプ内に差し込み、脚部上部を差し込んでからレバーを倒し固定してください。

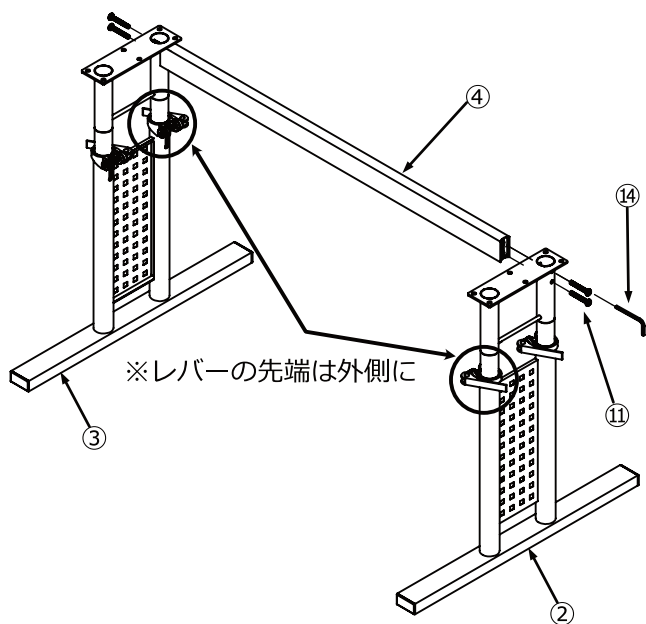
※スプリングのビニール袋は昇降時の金属音を防ぐ役割があります。

取り除かないようにしてください。

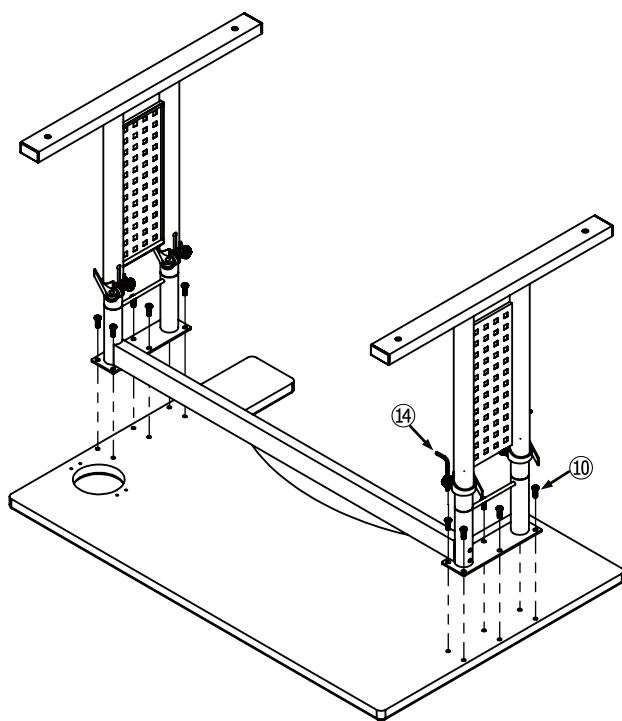
※限界線よりも奥に脚部上部を差し込むとスプリングのテンションが強くなるため組立時は安全のため限界線でレバーを固定してください。



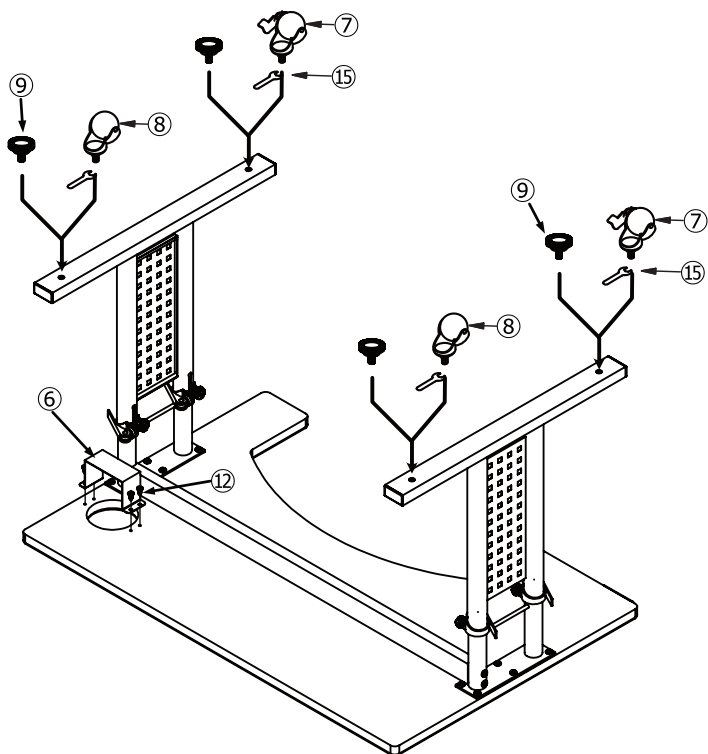
(2) ②③両脚部に④補強フレームを
⑪ボルトで取り付けます。



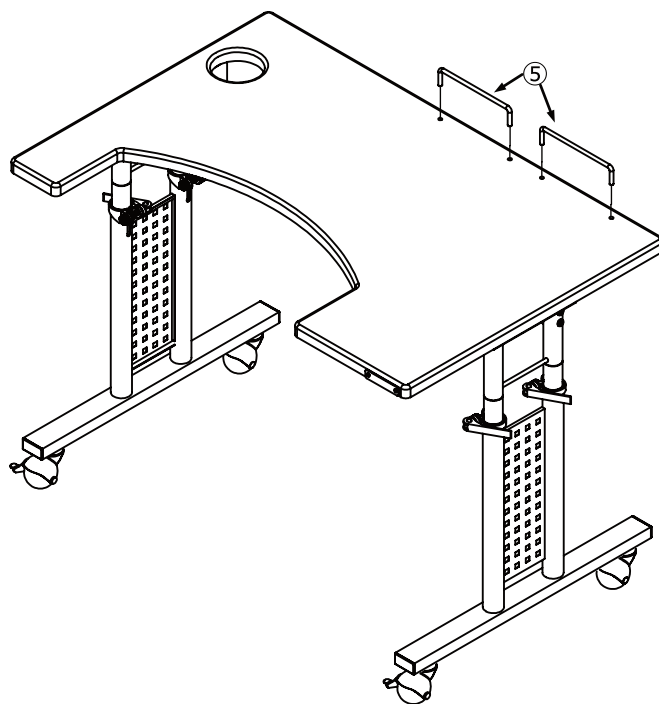
(3) 脚部を⑩ボルトで①天板に取り付けます。



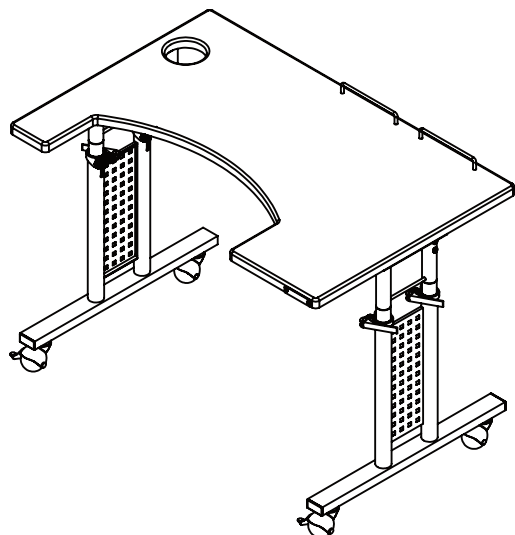
(4) ⑥ドリンクホルダーを⑫ネジで取り付け
てください。
脚部に⑦⑧キャスター、または
⑨高さ調整ネジを取り付けます。
ストッパーありのキャスターは前側に
取り付けてください。
この際、キャスターと高さ調整ネジを
組み合わせて使用しないでください。
高さが均等でなくなり、
不安定となるため危険です。



(5) 本体をひっくり返してください。
⑤ストッパーを天板に差し込みます。



- (6) 完成です。キャスター取付時は、移動時を除き常にストッパーをかけてください。



ボルトの穴位置が合わない場合

- ①補強フレームを取り付けている4箇所のボルトを緩めます。
- ②天板下の脚部を固定するボルト(左右合計12箇所)
を仮締めし、全てのボルトがネジ穴に合うことを確認します。
- ③最後に全てのボルトを増し締めしてください。

※12箇所のボルトは左右それぞれで対角線になる順番で
ボルトを締めていくようにしてください。

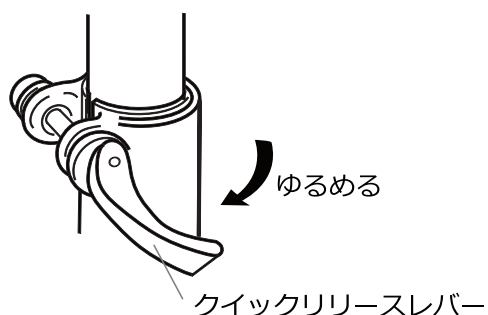
■ 高さの調節方法

※天板の上にパソコンや荷物などを置いた状態で天板を昇降させないでください。
転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。

- ① 2人で製品の両側に立ちます。

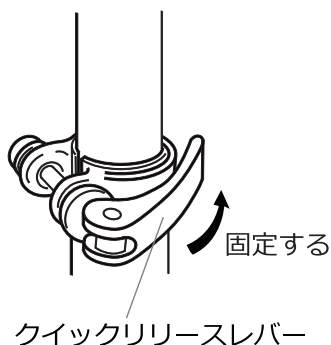


- ② 内蔵されたスプリングにより、天板が勢いよく上昇する場合がありますため、天板を抑えた状態で脚部の4箇所のクイックリリースレバーをゆるめます。



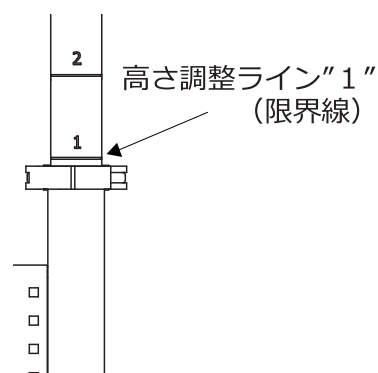
- ③ 両手で天板の両端をつかみ、水平を保ちながら好みの高さに調整します。
調整後に、4箇所のクイックリリースレバーを下記図のように倒し、固定します。

※使用前には必ず4箇所すべてのストッパーが固定されていることを確認してください。



⚠ 高さ調整時の注意

脚部のパイプは、高さ調整ライン"1"が限界線となります。限界線より引き上げた状態での固定は怪我・故障の原因となるためおやめください。





クイックリリースレバーの調整方法

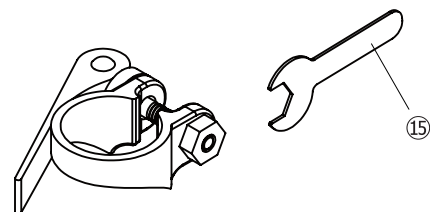
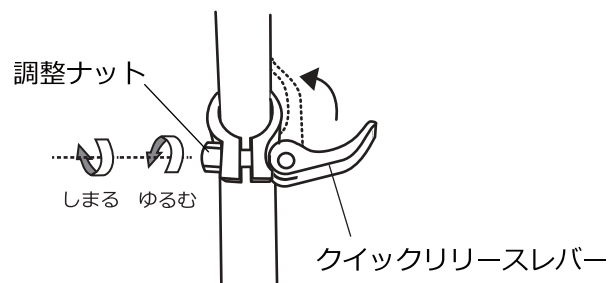
クイックリリースレバーの固定力は、調整ナットを操作することで調整することが可能です。

クイックリリースレバーの締め付けが弱い場合

調整ナットを時計回りに回し、締めてからクイックリリースレバーを固定します。

クイックリリースレバーの締め付けが強い場合

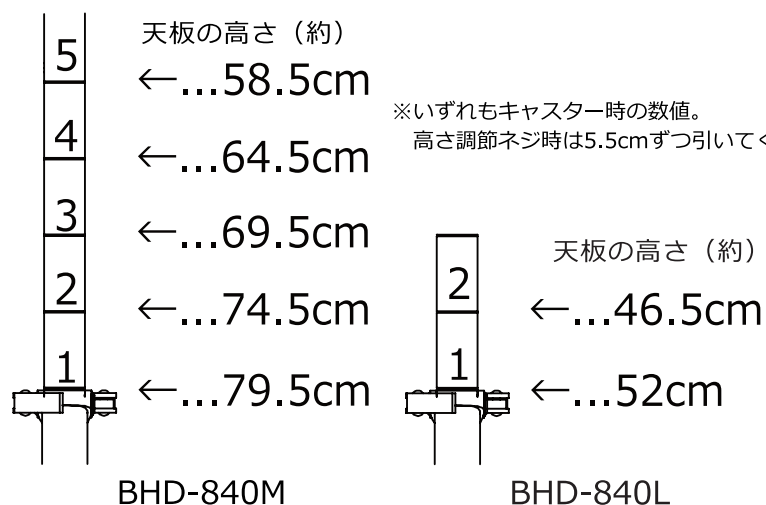
調整ナットを反時計回りに回し、ゆるめてからクイックリリースレバーを固定します。



※付属の⑮レンチを用いて調整ナットを操作してください。

■高さ調整ライン

本製品には高さ調整時の目安として「高さ調整ライン」が書かれております。ラインの上にならされている数字は、天板の高さに対応しておりますので、下記の図を参考にお客様の身体に合わせた高さに調整してご使用ください。



お客様の身体に合った机の高さは、下記サイトにてご確認ください。



机の高さと椅子の座面の高さの関連性
<https://www.bauhutte.jp/bauhutte-life/tip2/>